

令和7年度 福島県特別支援教育センターの目標と重点事項

「地域で共に学び、共に生きる教育」の推進

特別支援教育センターの目標

今日的な教育課題に対応した調査や研究、専門性向上のための教員研修、相談者のニーズに寄り添った相談・情報提供を通し、学校や地域における特別支援教育の充実を目指します。

重点事項

- 特別支援教育に必要な教員の資質・能力の向上のために、学び続ける教員のニーズに応じた、研修内容や研修方法の充実を図ります。
- 地域における連続性のある多様な学びの場の充実と、就学前から卒業後までの切れ目のない支援体制整備のために、市町村や関係機関と連携した取組を推進します。
- 幼児児童生徒一人一人への指導の充実のために、教育的ニーズに基づいた個別の教育支援計画及び個別の指導計画の活用を推進します。

教育相談

- ・ 相談者の思いや願いに寄り添い、組織を生かした幅広い視点と専門的観点から、幼児児童生徒の健やかな成長を促す相談を進めます。
- ・ 総合療育センター、発達障がい者支援センターと連携し、3つのセンターそれぞれの情報と専門性を生かした相談の充実を図ります。

教員研修

- ・ 自立活動の指導の充実、多様性に応じた教育相談力の向上、ICT活用など、今日的課題を踏まえた研修を実施し、教員の専門性と実践力の向上を図ります。
- ・ 教員の協働的な学びを支えるため、講義や演習、協議等の適切な組み合わせや、オンラインの活用など、効果的な研修方法の工夫に努めます。

学校・地域支援

- ・ 教員の特別支援教育に関する専門性の向上や校内支援体制の整備・充実に向けて、学校等のニーズを整理したケース会議や研修会等を行います。
- ・ 特別支援教育の推進のため、各市町村教育委員会や地域の実情とニーズに応じた研修支援を、教育事務所・地域支援センターと連携しながら実施します。

調査研究

- ・ 小・中学校、高等学校における特別支援教育に関する研修状況や研修ニーズ、課題等を踏まえ、協力校での実践を通して、管理職を含むすべての教員に求められる特別支援教育の資質・能力を育むための効果的な研修内容や方法を整理します。
- ・ 整理した研究内容や方法を動画や資料等としてまとめ、学校や地域で活用できるよう公開します。

教育資料・情報

- ・ 教員等の個別最適な学びを支える情報をWebサイト等で発信します。
 - ◇学校等における組織的な取組のヒントを掲載した「コーディネートハンドブック」
 - ◇合理的配慮に関するリーフレット
 - ◇学習指導要領に対応した研究資料
 - ◇交流及び共同学習に関するリーフレット
 - ◇事例集（各教科、ICT、自立活動）
 - ◇自主研修や校内研修等で活用できる研修コンテンツ・パッケージ
- 等